

女性活躍推進に関する 日立アカデミー 行動計画

これまでの次世代育成支援の取り組みとともに、女性がよりいっそう活躍する職場づくりの取り組みとして、採用、継続就業、働き方や労働時間の適正化、管理職比率、多様なキャリアコースなど、持続的に推進していく。特に、数値目標を定めた行動計画については、次のとおり策定する。

1. 計画期間：2020年7月1日～2023年6月30日の3年間

2. 目標

①「女性労働者に対する職業生活に関する機会の提供」に関して

管理職（課長相当職以上）に占める女性労働者の割合を20%以上とする。

②「職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備」に関して

年次有給休暇取得率を83%（20日取得）以上とする。

以上



女性の活躍に関する情報公表

①「女性労働者に対する職業生活に関する機会の提供」に関して

■採用した労働者に占める男性・女性労働者の割合（2019年4月～2020年4月）			
職種		男性	女性
インストラクタ		50%	50%
営業		33%	67%
総務		—%	100%
■労働者、係長級、管理職に占める女性労働者の割合（2020年6月現在）			
雇用区分等		男性	女性
総合職		73%	27%
(内訳)	本部長相当職	80%	20%
	部長相当職	82%	18%
	課長相当職	82%	18%
	主任相当職	68%	32%
	担当	63%	37%
基幹職	担当	11%	89%
派遣社員		7%	93%

②「職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備」に関して

■労働者の一月当たりの平均残業時間： 全体 20.0時間（派遣社員は含めない）（2019年度）

■年次有給休暇取得率： 全体 82%（2019年度）

【女性の活躍に資する社内制度】

- セクシャルハラスメント等の通報・相談窓口を、日立グループ共通の「グローバルコンプライアンスホットライン」に一元化。相談しやすく、適切な対処が可能な体制を確立。
- 育児・介護との両立支援を目的とした各種制度を導入。（育児・仕事両立支援金、カフェテリアプランにおける介護・仕事両立支援ポイント等）
- 在宅勤務、テレワーク等の柔軟で効率的な働き方を拡充・促進。

以上